

## 第4回アジア栄養ネットワークシンポジウム

# アジアにおける栄養教育：学校給食制度の取り組みについて

日時： 平成 22 年 9 月 8 日(水) 14:00～17:30

会場： (独)国立健康・栄養研究所 共用第一会議室 (東京都新宿区戸山 1-23-1)

主催： 独立行政法人国立健康・栄養研究所

後援：厚生労働省、(社)日本栄養士会、特定非営利活動法人日本栄養改善学会、(社)日本栄養・食糧学会



### シンポジウムの概要

1920年(大正9年)に設立された国立健康・栄養研究所は世界で最も歴史のある国立の栄養研究所であり、約90年にわたって国民の栄養・食生活の改善および健康増進に貢献してきました。特に、2001年の独立行政法人化後は社会におけるニーズに応えるための栄養学研究を目指して国内のみならず、国際社会、特にアジア地域における健康および栄養上の問題解決につながる貢献を積極的に果たすことを目指しています。

当研究所が主催する国際シンポジウムの代表的なものが「アジア栄養ネットワークシンポジウム」であり、2004年以来、隔年で開催しています。2004年1月に開催された第一回シンポジウム「生活習慣病を視野に入れた母子栄養について」、に続いて2006年3月には第二回シンポジウム「アジアにおける食事摂取基準と食生活指針について～栄養学研究から政策へ～」、2008年3月には第三回シンポジウム「アジアにおける国民の健康づくりのための栄養調査と地域栄養プログラムの役割」が開催され、国内外より当該分野の専門家を招へいし、これらのテーマに関する学術的な討議と活発な意見交換が行われました。

今回の第4回シンポジウムでは、わが国が法的制度を整え取り組んでいる「食育」および栄養教育分野に関して、政府における取り組み、学校給食など現場レベルでの取り組みをテーマとして取り上げ、アジア各国の現状および今後の方向性について議論を深め、相互交流を図ることを目的としています。

### プログラム(発表・討論はすべて英語で行われます)

14:00 開会の挨拶 【\*理事長 徳留信寛】

14:10 シンポジウム  
【座長：\*国際産学連携センター長 西信雄】  
【座長：お茶の水女子大学大学院 教授 山本茂】

① 韓国における学校ベースの栄養教育プログラム  
【ソウル大学生生活科学部食品栄養学科 准教授 Dr. Jihyun Yoon】

② 台湾における学校給食プログラムの目標と実践  
【チュンシャン医科大学栄養学科 准教授 Dr. Yueching Wong】

③ ベトナム国ホーチミン市における学校給食プログラム：現状と今後の計画  
【ホーチミン市栄養センター Dr. Duc Son Nguyen Trung Le】

④ 学校における健康的な食事の推進  
【保健省健康増進局 青少年保健部 Ms. Letty Shiu】

15:30～15:50 コーヒーブレイク

⑤ 子どもの健康保持増進のための学校給食制度  
【文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課 学校給食調査官 田中延子】

16:10 総合討論

#### 討議者:

【WHO 西太平洋事務局 Dr. Tommaso Cavalli-Sforza】  
【厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室 野口孝則】  
【日本栄養士会/江戸川区立第二松江小学校 大留光子】  
【All India Institute of Medical Sciences

Dr. Alka Mohan Chutani】  
【お茶の水女子大学大学院 Ms. Tebogo T. O Leepile】

【\*理事長 徳留信寛】

17:20 閉会の挨拶 【\*理事 芝池伸彰】

\*当研究所関係者

#### シンポジウム事務局

(独)国立健康・栄養研究所 国際栄養プロジェクト  
FAX: 03-5287-3404 E-mail: nihn-ccp@nih.go.jp

送信先: 国際栄養プロジェクト(FAX: 03-5287-3404)

平成 22 年 月 日

### 第4回アジア栄養ネットワークシンポジウム 参加申込書

ふりがな 氏名			
住所 所属先 もしくは 自宅	(どちらかに○をつけてください) 所属先 自宅 〒		
電話番号	FAX	E-mail	
所属先	(大学、研究所、行政機関、会社など)		
所属部署			
職業	研究者 栄養士 大学関係者 行政官 学生 その他 ( )		
参加人数			

#### 【参加申し込み方法】

今回のシンポジウムはラウンドテーブル形式にて行います(使用言語:英語、同時通訳なし)。オブザーバー参加を希望される方は、平成22年8月31日(火)までに上記の申込用紙をFAXにて国際栄養プロジェクトあてにお送りください。

また、会場の都合上、オブザーバー参加の定員を40名程度とさせていただきます、申込み多数の場合は先着順の受付となりますので、予めご了承ください。

問合せ先: (独) 国立健康・栄養研究所 国際栄養プロジェクト 担当: 三好 (mikimiy@nih.go.jp)